

令和8年7月定例記者会見

令和8年7月1日（水）午前11時00分～

<主な発表項目>

○住みこちランキング県内1位、住みよさランキング全国15位

大東建託株式会社「街の住みこちランキング 2026<富山県版>」において砺波市が1位、また東洋経済新報社「住みよさランキング 2026」においては全国の自治体中15位を獲得した。これは、実際に住んでいる人の評価であることに意義があり、行政・経済界・先人の努力の成果であり感謝している。北陸地方全体が高評価の傾向にある中でも、便利さなどが評価されたと認識している。

○みんなの新しい学校を考える「みらいトーク」の開催について

庄西中学校、般若中学校、庄川中学校3校を統合する新設中学校の設置に向けて、新校舎整備の基本計画策定を行っている。この基本計画では「学校コンセプト」を検討することとしている。その際に幅広い意見やアイデアを反映させるため、事前に児童、生徒、その保護者を対象としてアンケート調査を行い、その結果を参考としながら、該当地域の皆さん、保護者、小中学校の校長及び代表の生徒などが集まって新設中学校のコンセプトなどについて話し合う「みらいトーク」を開催する。

- 1 日 時 令和8年8月1日（土）午前9時30分～
- 2 場 所 砺波東部小学校 地域開放ホール
- 3 内 容
 - ・事前アンケート結果の紹介
 - ・先進事例の紹介
 - ・グループトーク など
- 4 参加者 40名程度を想定
 - ・地域の代表者・保護者の代表者・小中学校長
 - ・庄西中、般若中、庄川中の生徒代表（各校2名ずつ）
 - ・商工会議所、商工会・広報となみによる公募
- 5 アンケート対象者
 - ・庄南、砺波東部、庄東、庄川小学校4～6年生
 - ・庄西、般若、庄川中学校1～3年生
 - ・該当校区内の保護者（小・中学校、保育所・認定こども園）
 - ・該当校区内の小中学校長 総勢 約3,230人規模
- 6 アンケート調査項目
 - ① 児童・生徒向け
 - ・現在の中学校で好きな「こと」や大事にしたい「こと」、好きな「場所やモノ」
 - ・新設中学校で「やってみたいこと」、「あったらいいな」と思うもの
 - ② 保護者・小中学校長向け
 - ・現在の中学校で良いと感じている点・現在の中学校で課題と感じている点
 - ・新設中学校で重視する設備・新設中学校にあったらいいなと思うもの
- 7 アンケート調査期間
7月17日（金）まで